



Rotary
第2730地区



宮崎中央ロータリークラブ
ROTARY CLUB of MIYAZAKI-CHUO

週報

今月のテーマ 『会員増強拡大月間』

第1396回例会

2015年8月20日 Vol.30/No.7

■本日の例会

第1397回 平成27年8月27日(木)

- 会長・幹事・各委員会報告
- 模擬面接について
- ゲスト卓話

■前回の例会

第1396回 平成27年8月20日(木)

- 会長・幹事・各委員会報告
- 模擬面接について
- イタリア留学報告

【出席率状況報告】

- ・会員数 51名
- ・出席者 32名
- ・欠席者 19名
- ・出席率 62.75%
- ・7/30補正出席率 88.00%

■会長挨拶

会長 藤原昭公



皆さん、こんにちは。

先週土曜日8月15日は終戦記念日でした。良い機会ですので、戦時中の日本のロータリーはどのような状況にあったのか簡単にお話したいと思います。1920年に日本初のRCである東京RCが米山梅吉、福島喜三次等の努力で設立されました。その後、大阪、神戸、名古屋、京都、横浜にRCが設立されました。1930年以降にその勢いは目を見張るように拡大して行きました。しかし、その当時の日本は軍部が台頭し、満州事変、国際連盟脱退、2.26事件等きな臭い状況となっており、ロータリーは本部がアメリカにあることから、軍部や右翼団体からスパイだとか、フリーメイソンの外郭団体だとかいわれなき中傷や嫌がらせ、弾圧を受け始めていました。こうした誤解を解くために日本のロータリーはロータリーの日本化を急ぎました。それまで英語で歌っていたロータリーソングを日本語で歌うために日本中から募集し1935年の京都地区大会で四曲の入選作を発表しました。その中の「奉仕の理想」や「我等の生業」は今でも歌われています。また例会では必ず、日の丸を掲揚し、君が代を斉唱しました。これも現在まで続いています。また国際ロータリーの中央集権化から離れ地域自治確立するために国際ロータリーを説得し、日本、台湾、朝鮮、満州のRCを束ねた日満ロータリークラブ連合会を設立しました。しかし、時代の流れは思ったよりも早く、様々な努力も空しく、ついに、刀折れ矢尽きて国際ロータリーを脱退し、解散するクラブが続出しました。東京RCも1940年9月11日に解散しました。その時の米山梅吉の決別の言葉は、万感胸に迫るものがあったそうです。しかし、日本のロー

タリーは名を変え、姿を変え例会を続けました。ロータリーの名を例会開催の曜日に合わせて水曜会や木曜倶楽部等の名称に変えたのです。解散当初、37あったクラブのうち名称を変えて継続する旨を連絡してきたクラブは29クラブありました。これも更なる弾圧に途中から幾つかのクラブが脱落していきましたが、18クラブが国際ロータリーに復帰するまで例会を一度も休むことはありませんでした。戦時中は卓話の原稿は特高に届出て予め検閲を受けるなど厳しい監視下にありました。そんな中でも戦時下のRCは例会に拘りました。米山梅吉は「ロータリーの例会は人生の道場である。」といました。当時のロータリアンは例会をクラブ運営の中核にどっしりと据えていた訳です。そして、1945年終戦を迎えましたが、国際ロータリーへの復帰には時間がかかりました。しかし、苦しい中で例会を続けたことが国際ロータリーに評価され復帰につながったのです。1949年、日本のロータリーは次々と国際ロータリーに復帰しました。しかし、米山梅吉、福島喜三次は国際ロータリーへの復帰の日を見ることなく1946年に亡くなっています。戦後70年たった今、先人たちの命がけの労苦に想いを馳せることはこれからのロータリーを考えるに大切なことではないでしょうか。

■幹事報告

幹事 田中 寿



①9/3は公式訪問です、100%例会を目指します。

②8/27 海洋高校の面接トレーニングの件。

面接官が足りません。スケジュール調整をお願い致します。

③長田会員の委員会所属を青少年奉仕委員会に決

定しました。

④地区大会参加の締め切りが迫っています。早急に返事を下さい。延岡で近いので多数参加して頂きたいと思います。

■国際奉仕委員会

委員長 平松 寛



台湾龍山ロータリークラブと宮崎中央ロータリークラブの青少年短期文化交流事業に19日(水)夕方、宮崎中央RACの藤島

由芽さんと益田ありささんの2名が出発しました。見送りに、会長、幹事をはじめ8名の会員が参加して頂きました。

10泊11日の行程ですが、当初はホームステイとホテル宿泊の半々の予定でしたが、龍山ロータリークラブの御好意で全てホームステイになり、安心しました。マイク・リー会長宅に3泊、シェーケイさん宅に2泊、キンバリーさん宅に5泊と大変お世話になります。去年までは、中高生主体でしたが、今年からRACクラブの公立大の2名の女子学生の初めての参加となりました。大学生としての、台湾の歴史や文化を肌で感じ、多くの事を学んで来てほしいものです。

又、2人は訪台1日目から、毎日の出来事をフェイスブックで報告しておりますので見て下さい。2人の帰国は、29日(土)です。時間のある方は、夕方5時頃迎えて下さい。

又、帰国報告を9月10日をお願いしています。

■インターアクト委員会

委員長 渡邊 勝



例年通り、本年度も宮崎海洋高校の模擬面接を、来週の例会後、14時30分より実施します。

現在、面接希望生徒が108名です。当クラブより20名の模擬面接官が必要となります。今のところ、出席者が少し足りない状況です。是非とも、お力をお貸ください。よろしくお願いいたします。



宮崎県立宮崎海洋高等学校 進路指導部 栗山誠吾先生
いつも宮崎中央ロータリークラブの皆さまには、大変お世話

になっております。今回も108名の面接を、なん

とか無事に成功させたいと思っております。現在、船舶関係のお仕事が100件、陸の上(おかのうえ)のお仕事が600件、総計、700件を超える求人が来ております。先日、県の高校野球部の代表として、台湾に親善試合に行って来ましたが、すべてにおいて全力でプレーする、台湾の選手に感激いたしました。是非、日本の高校野球も見習って欲しいと感じたところです。来週は、よろしくお願いいたします。

■青少年交換留学生報告について



池田豊繁 会員

松浦桃花様が無事イタリアより無事帰国致しましたのでご報告致します。



■イタリア留学報告

松浦桃花 様

別紙にて報告書あり。



ハッピーボックス (敬称略)



●鳥山 浩…宮崎日大高校甲子園出場にあたり寄付をいただき、また熱い応援をいただきありがとうございました。



●三輪修珍…8月9日70才(古希)の誕生日を祝って頂きまして…。



●田中 寿…今年も一年無事にすごす事が出来ました。廻りの人連に感謝です。もう少しローソクの炎が残っている様です。

出席委員会報告

副委員長 片木重光

◆7/30メイクアップ者名(敬称略)

甲斐孝則、川崎新一、木村聡之、草田哲也、鳥山 浩



発行/宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市富田町10-25 富田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)
会長/藤原昭公 副会長/香川美穂子 幹事/田中 寿
クラブ会報委員会/委員長:新地康宏 副委員長:江口徹一 委員:鈴木克信、長友久人、小西明美、川崎孝幸